

**令和7年度  
芦安中学校  
後期 学校評価  
＜自己評価書＞**

**南アルプス市立小中一貫校  
芦安中学校**

# 芦安中学校 自己評価書（後期）

令和8年2月5日(木)

## 1 自己評価（後期）の経過

- (1)後期教職員対象アンケート及び生徒対象・保護者対象アンケートの実施(12月)
  - (2)アンケート結果の考察をもとに職員会議にて改善方策の審議(1月)
- ※小中一貫校の取組の観点から、評価項目は基本的に芦安小学校との共通で実施。

## 2 学校評価の分析と課題点

### 【教職員自己評価アンケート結果から】

#### 【学校運営・学校経営】

前期と比べると、生徒理解を深め、生徒に寄り添った指導や声掛けをしている。この姿勢や意識を今後も持ち続けたい。今後の課題は、教員相互の信頼関係を深めることや、危機管理意識を高めた教育活動を実施することが挙げられる。そのために、生徒や家庭の情報(家庭からの連絡等)を全体で共有することが大切である。情報共有(報告・連絡・相談)を確実にしていきたい。

- ①学校全体で情報を共有すべき内容(全教職員で共有:クラスルーム等の活用も)
- ②学年で共有すべき内容 → 管理職には報告
- ③担任や担当のみが確認しておく内容 → 管理職には報告

#### 【学習指導】

基礎基本の定着やICT活用については、先生方も意識的に取り組んでいる。デジタルアプリのeライブラリーに関しては、南アルプス市でも力を入れて取り組み、費用も高額支払って活用しているものである。引き続き、朝学や家庭学習(長期休業等)でも効果的に活用していく。

課題点としては、適切なめあての設定とふりかえり、言語活動の充実(話し合い活動・発表等)が挙げられる。このことは、生徒主体の授業の実現にもつながる。また、家庭学習については、ご家庭の考えもありますが、その目的を保護者と共有することが必要である。学年始めの部会の中で、学校の方針を保護者に説明し、理解していただくことが大切だと考える。

引き続き、家庭学習のねらいを全教職員で共有したい。

#### 【生徒指導】

「集団生活になじめない生徒や特別な配慮が必要な生徒も在籍している。そのよ

うな生徒がいることを前提に計画や指導・支援していくことが大切。基本的な生活習慣を身に付けさせるための一つとしては、職員の共通認識のもとに全体で声かけして、日々継続していくことが必要である。

#### 【保護者・地域との連携 学校の特色ある取組】

地域との連携は、芦安小中学校の教育活動の強みである。今後もこの強みを生かして、取組を進めていきたい。学校農園を活用した取組を、来年度も継続して行っていく予定である。

生徒や学校の情報発信・収集については、引き続き、学校だよりや学年通信、HP、安心メール等の活用を進めていきたい。保護者とは生徒送迎の機会を活用することも効果的である。生徒の成長に関わる指導(「こういう指導や声掛けをしたら、このように成長しました」)を伝えられるとよい。

小規模校だからできる取組・地域連携の取組を推進することが、芦安中の魅力を高めていくことにつながると考えている。

### 【生徒アンケート・保護者アンケート結果から】

#### 【学校生活全般について】

生徒によって達成状況は違うが、人と関わる力や行動力等は確実に育っている。特に、小学生との合同活動は、生徒の自主性や思いやり等を育てる上で効果的な活動である。もちろん、教職員側の見通しをもった支援や声掛けが必要であるが、運動会や白峰祭の取組での指導の成果を今後に生かしていきたい。

ただ、教職員の生徒への言動について、適切な声掛けや効果的な指導ができていないことを指摘する意見もある。(保護者への連絡事項の共有、自然体験活動における職員の関わりを含め)このような意見を真摯に受け止め、対応していくことが生徒や保護者との信頼関係を深めていくことにつながると考える。

#### 【授業について】

教職員と保護者の間で、意見のずれがある。「基礎基本の定着」「ICT 機器を活用して個に応じた支援・指導」も、「生徒主体の授業」も、最終的には、「生徒がわかった・できたと実感できる授業」「生徒が楽しいと感じる授業」を実現するための手立てである。一方で、保護者の願いは、「わかる・楽しい授業」の実現である。今回のずれは、教職員側の努力・工夫が、「わかる・楽しい授業」の実現には至っていないことの表れのように判断した。(厳しい評価だが、・・・生徒のポイントは上がってきている。)

今後も、生徒一人一人の実態を把握する中で、どの生徒にも学習内容を着実に

定着させ、学習に対する興味・関心・意欲を高めていけるような授業を実現していくことが大切である。山梨県教育振興基本計画(令和6年～令和10年)の中では、

- 多様な他者と協働したり、自己調整したりして(子供が学習状況を自分で判断して)学習を進めていく授業
- 各教科等の特質に応じた学習を推進しながら、多様な他者と協働することの重要性などを実感することができるような授業
- 児童生徒が自ら学習課題や学習方法を選択する機会を設けるなど、児童生徒の興味・関心を生かした授業等が挙げられているので、参考にしていく。

#### 【生活について】

生徒の中には、「きまりや約束が守れていない」意識を持っている生徒がいる。「まじめにやっている生徒が損をしないような指導・声掛け」に学校全体で取り組んでいきたい。一方で、教師側の思い込みではなく、自己肯定感を高める指導(見守り・共感)を望む声もある。改めて、組織として指導方針等を共有しておくことが必要である。

今年度、「そうじの時間」を隔日に変更して実施しているが、大半はしっかりと活動している様子が見える。

#### 【保護者・地域連携について】

生徒や学校の情報発信・収集については、引き続き、学校だよりや学年通信、HP、安心メール等の活用を進めていく。又、地域の身近な声を学校へ寄せていただくことや共有する機会を設定していく。

# 令和7年度 芦安中学校 後期学校評価・教職員アンケートの結果と考察について

評価基準 A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない 8名回答

評価点数 A：4点 B：3点 C：2点 D：1点

青：成果 赤：今後の課題

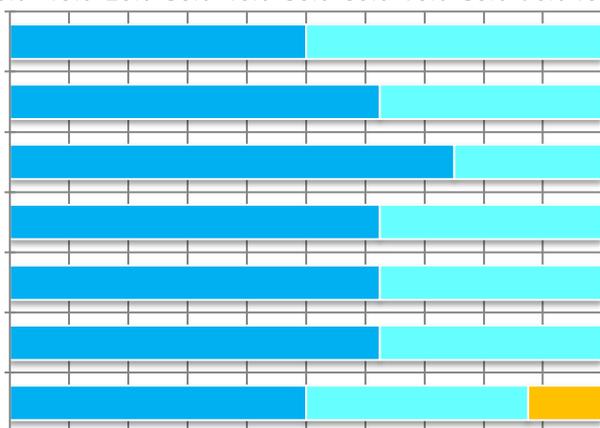
## I 学校運営・学校経営

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	25前期	25後期
1. あなたは、学校教育目標を意識して、その実現に取り組んでいる。	4	4	0	0	0	3.5	3.4
2. あなたには適切な校務分掌が割り当てられおり、その校務分掌を通して、意欲的に学校運営に参画している。	5	3	0	0	0	3.6	3.3
3. あなたは、報告・連絡・相談に努め、教職員の相互理解や信頼関係を深めている。	6	2	0	0	0	3.8	3.8
4. あなたは、危機管理（災害・事故・個人情報・登下校等）を意識した教育活動にあたっている。	5	3	0	0	0	3.6	3.5
5. あなたは、本校の教育課程に基づいて、担当されている授業時数を確認しながら、適切に教育活動を進めようと努めている。（保健指導・給食指導・読書指導等も含め）	5	3	0	0	0	3.6	3.4
6. あなたは、教育活動の見直し（P→D→C→Aサイクル）を進めるとともに、自身の働き方を改善しようと努めている。	5	3	0	0	0	3.6	3.6
7. あなたは、校舎の安全管理や衛生管理に努めている。	4	3	1	0	0	3.4	3.6

## I 学校運営・学校経営

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

1. あなたは、学校教育目標を意識して、その実現に取り組んでいる。
2. あなたには適切な校務分掌が割り当てられおり、その校務分掌を通して、意欲的に学校運営に参画している。
3. あなたは、報告・連絡・相談に努め、教職員の相互理解や信頼関係を深めている。
4. あなたは、危機管理（災害・事故・個人情報・登下校等）を意識した教育活動にあたっている。
5. あなたは、本校の教育課程に基づいて、担当されている授業時数を確認しながら、適切に教育活動を進めようと努めている。（保健指導・…
6. あなたは、教育活動の見直し（P→D→C→Aサイクル）を進めるとともに、自身の働き方を改善しようと努めている。
7. あなたは、校舎の安全管理や衛生管理に努めている。



■ A ■ B ■ C ■ D

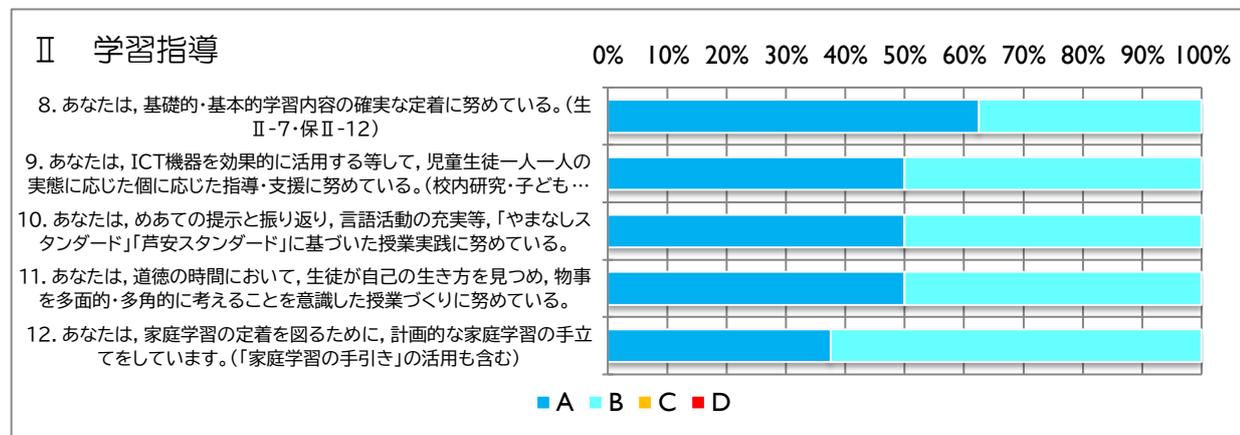
### ◇教職員アンケート結果より（達成状況・改善策）

2〇「校務分掌を通して意欲的に学校運営に参画している」の項目では前期よりも0,3ポイントがあがった。教師間での意思の疎通や情報共有が密になったことがうかがえる。

7●「あなたは校舎の安全管理や衛生管理に努めている」の項目が0,2ポイント下がったが、引き続き職員全体で安全管理・衛生管理に努めていく。

## Ⅱ 学習指導

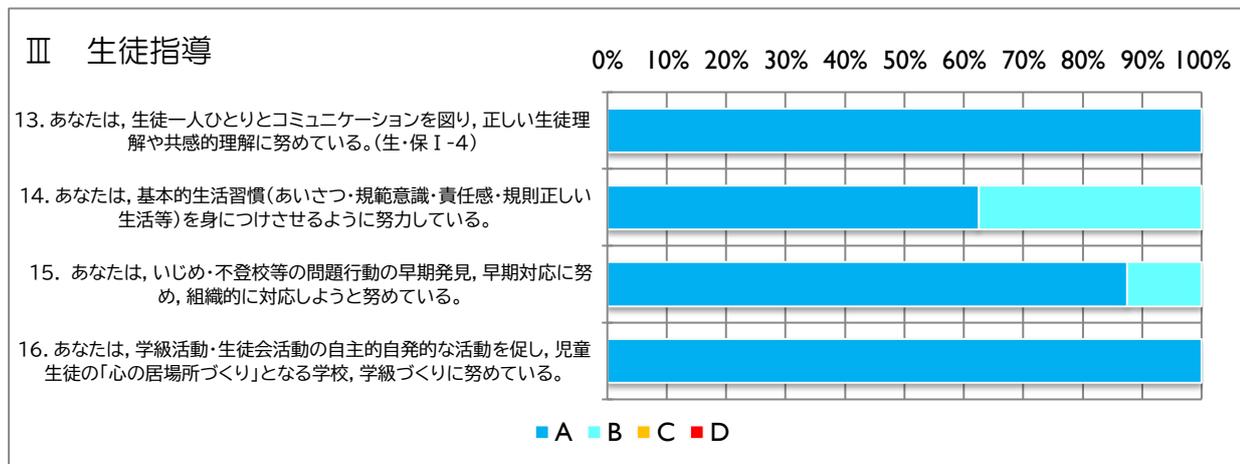
具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	25前期	25前期
8. あなたは、基礎的・基本的学習内容の確実な定着に努めている。(生Ⅱ-7・保Ⅱ-12)	5	3	0	0	0	3.6	3.4
9. あなたは、ICT機器を効果的に活用する等して、児童生徒一人一人の実態に応じた個に応じた指導・支援に努めている。(校内研究・子ども主体の授業の実現に向けて)	4	4	0	0	0	3.5	3.4
10. あなたは、めあての提示と振り返り、言語活動の充実等、「やまなしスタンダード」「芦安スタンダード」に基づいた授業実践に努めている。	4	4	0	0	0	3.5	3.4
11. あなたは、道徳の時間において、生徒が自己の生き方を見つめ、物事を多面的・多角的に考えることを意識した授業づくりに努めている。	4	4	0	0	0	3.5	3.1
12. あなたは、家庭学習の定着を図るために、計画的な家庭学習の手立てをしています。(「家庭学習の手引き」の活用も含む)	3	5	0	0	0	3.4	3.0



◇教職員アンケート結果より(達成状況・改善策)  
 ○学習指導に関する項目では、全体的に肯定的な評価が多くなったことがうかがえる。基礎的・基本的学習内容を丁寧にを行い、合わせてICT機器の効果的な活用が増えてきた。生徒アンケート「Ⅱ-6, 7授業は楽しいですか。わかりますか。」も多くの生徒が肯定的な回答をしている。

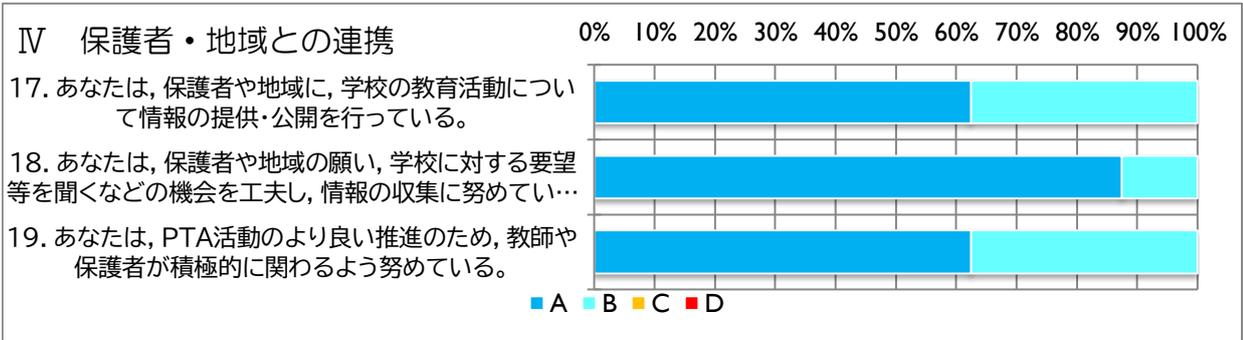
## Ⅲ 生徒指導

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	25前期	25前期
13. あなたは、生徒一人ひとりとコミュニケーションを図り、正しい生徒理解や共感的理解に努めている。(生・保Ⅰ-4)	8	0	0	0	0	4.0	3.9
14. あなたは、基本的生活習慣(あいさつ・規範意識・責任感・規則正しい生活等)を身につけさせるように努力している。	5	3	0	0	0	3.6	3.6
15. あなたは、いじめ・不登校等の問題行動の早期発見、早期対応に努め、組織的に対応しようと努めている。	7	1	0	0	0	3.9	4.0
16. あなたは、学級活動・生徒会活動の自主的自発的な活動を促し、児童生徒の「心の居場所づくり」となる学校、学級づくりに努めている。	8	0	0	0	0	4.0	3.8



◇教職員アンケート結果より(達成状況・改善策)  
 13 ○「あなたは、生徒一人ひとりとコミュニケーションを図り、正しい生徒理解や共感的な理解に努めている。」の項目は、生徒アンケート「I-4」の項目とつながり、いずれも高いポイントであった。教職員一人ひとりが生徒とのコミュニケーション向上に努めていることがうかがえ、引き続き継続していきたい。  
 16 ○「あなたは、学級活動・生徒会活動の自主的自発的な活動を促し、児童生徒の『心の居場所づくり』となる学校、学級づくりに努めている」の項目では生徒の自主的・自発的な活動を促すための手立てを講じる場面が増えてきている。全ての生徒にとって居心地の良い空間・学級づくりを心がけていく。

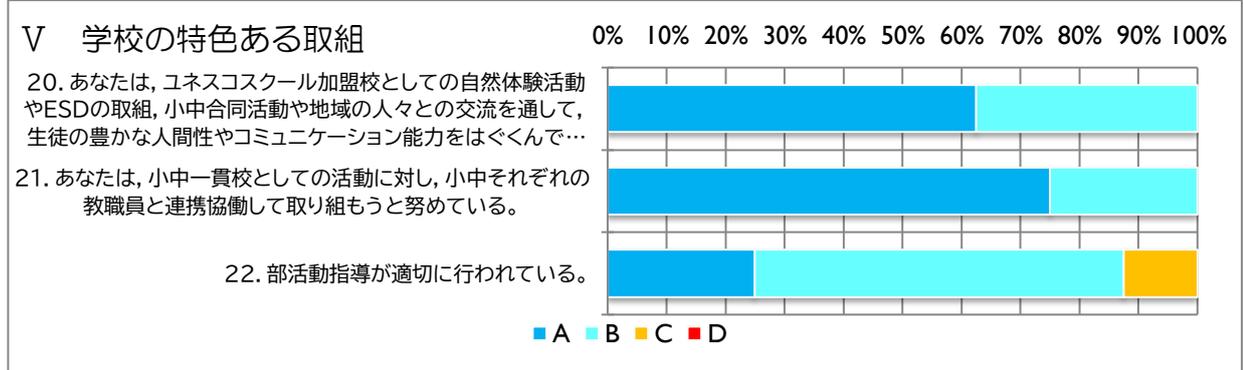
具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	25前期	25後期
17. あなたは、保護者や地域に、学校の教育活動について情報の提供・公開を行っている。	5	3	0	0	0	3.6	3.6
18. あなたは、保護者や地域の願い、学校に対する要望等を聞くなどの機会を工夫し、情報の収集に努めている。	7	1	0	0	0	3.9	3.4
19. あなたは、PTA活動のより良い推進のため、教師や保護者が積極的に関わるよう努めている。	5	3	0	0	0	3.6	3.6



◇教職員アンケート結果より(達成状況・改善策)  
 18 ○「あなたは、保護者や地域の願い、学校に対する要望等を聞くなどの機会を工夫し、情報の収集に努めている。」の項目では、引き続き学校・地域・保護者との連携をすすめていき、地域とともにある学校、生徒の更なる成長に努めていく。

V 学校の特色ある取組

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	25前期	25後期
20. あなたは、ユネスコスクール加盟校としての自然体験活動やESDの取組、小中合同活動や地域の人々との交流を通して、生徒の豊かな人間性やコミュニケーション能力をはぐくんでいる。(生I-5 保I-5・8)	5	3	0	0	0	3.6	3.4
21. あなたは、小中一貫校としての活動に対し、小中それぞれの教職員と連携協働して取り組もうと努めている。	6	2	0	0	0	3.8	3.9
22. 部活動指導が適切に行われている。	2	5	1	0	0	3.1	3.4



◇教職員アンケート結果より(達成状況・改善策)  
 20 ● 20の項目は、生徒アンケート「I-5」、保護者アンケート「I-5・8」と繋がっているが、肯定的でない回答もみられる。今後も継続した取組を進めるなかで、地域密着型の芦安小中ならではの特徴を尊重した教育活動を進めていきたい。  
 22 ● 22の項目「部活動指導が適切に行われている。」の項目では、0.3ポイント下がったが、体育・文化部ともに、充実した活動ができるように、活動内容の工夫をしたり見直しを持った計画のもとに取り組んでいく。

# 令和7年度 芦安中学校 後期 学校生活についてのアンケート（生徒）の結果と考察について

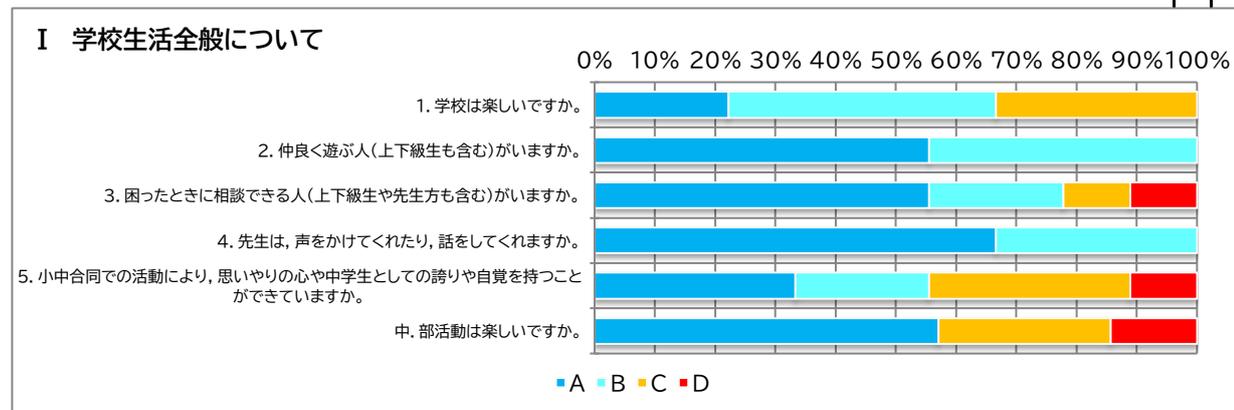
評価基準 A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない 9名回答

評価点数 A：4点 B：3点 C：2点 D：1点

青：成果 赤：今後の課題

## I 学校生活全般について

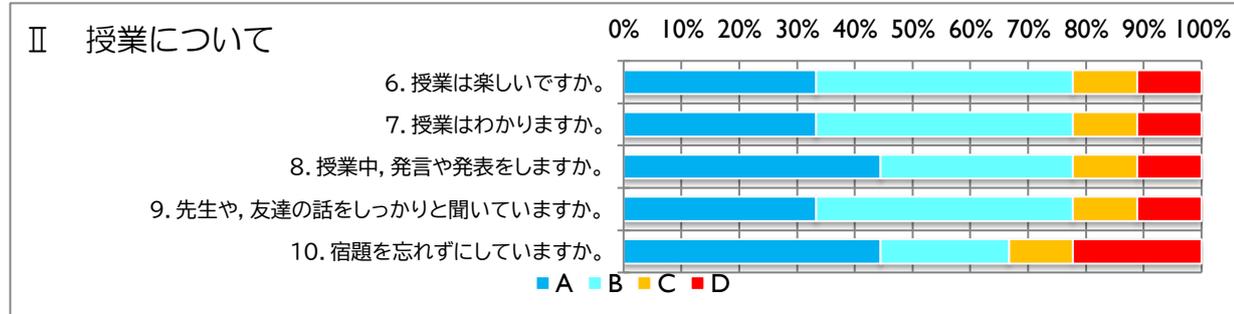
質問内容	A	B	C	D	25後期	25前期
1. 学校は楽しいですか。	2	4	3	0	2.9	2.5
2. 仲良く遊ぶ人（上下級生も含む）がいますか。	5	4	0	0	3.6	3.6
3. 困ったときに相談できる人（上下級生や先生方も含む）がいますか。	5	2	1	1	3.2	3.1
4. 先生は、声をかけてくれたり、話をしてくれますか。	6	3	0	0	3.7	3.5
5. 小中合同での活動により、思いやりの心や中学生としての誇りや自覚を持つことができていますか。	3	2	3	1	2.8	3.0
中. 部活動は楽しいですか。	4	0	2	1	3.0	3.1



▽生徒アンケート結果より（達成状況・改善策）  
 20「学校は楽しいですか」の項目では、前期よりも0.4ポイント上がってはいるものの、引き続き全ての生徒が充実した活動を通して充実感を得られるように努めていく。  
 40「先生は、声をかけてくれたり、話をしてくれますか。」の項目では、ポイントもあがり、相互関係の向上がみられる。  
 50「小中合同での活動により、思いやりの心や中学生としての誇りや自覚を持つことができていますか」の項目では0.2ポイント下がっているが、児童の評価は肯定的な回答が多い。継続して小中合同活動の意義や目的を小中全体で共有するとともに、主体的に小学生など異年齢集団をリードしていくようなリーダー性を育てていくことで自覚も芽生えてくると考える。

## II 授業について

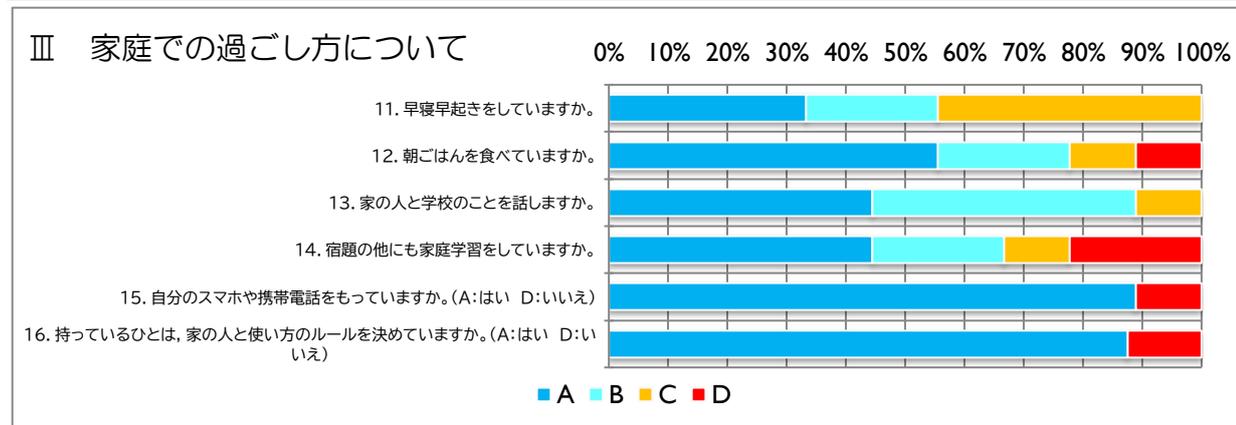
質問内容	A	B	C	D	25後期	25前期
6. 授業は楽しいですか。	3	4	1	1	3.0	2.6
7. 授業はわかりますか。	3	4	1	1	3.0	3.0
8. 授業中、発言や発表をしますか。	4	3	1	1	3.1	2.9
9. 先生や、友達の話をしっかりと聞いていますか。	3	4	1	1	3.0	3.4
10. 宿題を忘れずにしていますか。	4	2	1	2	2.9	3.0



◇生徒アンケート結果より（達成状況・改善策）  
 60「授業は楽しいですか」の項目では、ポイントが上がってはいるが、そうでない生徒がいることも念頭にどの生徒にも参加できるよう個に応じた授業の展開に取り組みたい。  
 90「先生や友達の話をしっかりと聞いていますか」の項目では、0.4ポイント下がっているが、引き続き話し手と聞き手双方の意識の向上と相互理解に努めていく。  
 100「宿題を忘れずにしていますか」の項目では0.1ポイント下がっている。帰りの会での教科連絡を忘れずに行い、次回の授業確認をすることで宿題への意識を高める。継続した取組で習慣化していく。

### Ⅲ 家庭での過ごし方について

質問内容	A	B	C	D	25後期	25前期	
11. 早寝早起きをしていますか。	3	2	4	0	2.9	2.6	
12. 朝ごはんを食べていますか。	5	2	1	1	3.2	3.4	
13. 家の人と学校のことを話しますか。	4	4	1	0	3.3	3.4	
14. 宿題の他にも家庭学習をしていますか。	4	2	1	2	2.9	2.9	
15. 自分のスマホや携帯電話をもっていますか。(A:はい D:いいえ)	8			1			
16. 持っているひとは、家の人と使い方のルールを決めていますか。(A:はい D:いいえ)	7			1			

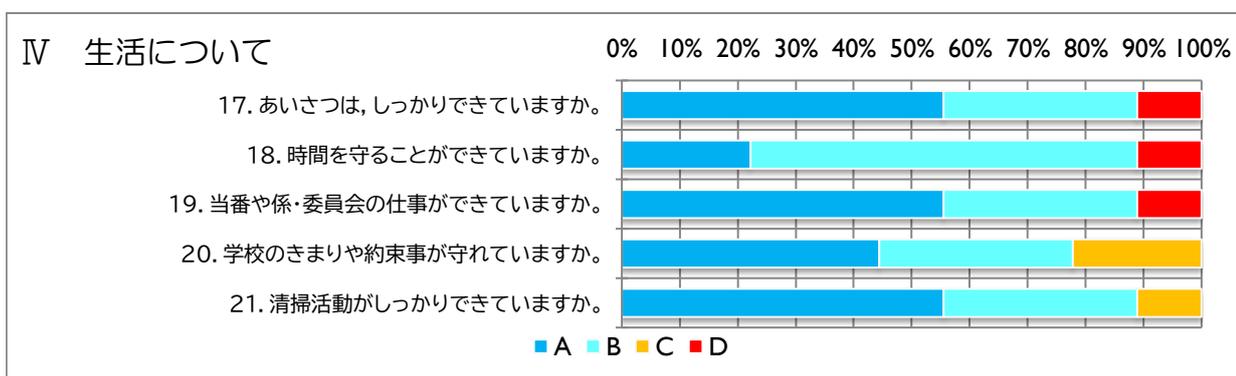


◇生徒アンケート結果より（達成状況・改善策）

11〇「早寝早起きをしていますか」の項目では、早寝早起きの基本的な生活習慣の向上について継続して取り組むことで、心身両面での成長につながることを確認していく。

### Ⅳ 生活について

質問内容	A	B	C	D	25後期	25前期	24後期
17. あいさつは、しっかりできていますか。	5	3	0	1	3.3	3.4	
18. 時間を守ることができていますか。	2	6	0	1	3.0	3.3	
19. 当番や係・委員会の仕事ができますか。	5	3	0	1	3.3	3.4	
20. 学校のきまりや約束事が守られていますか。	4	3	2	0	3.2	2.8	
21. 清掃活動がしっかりできていますか。	5	3	1	0	3.4	3.5	



◇生徒アンケート結果より（達成状況・改善策）

17、18●「あいさつはしっかりできていますか」、「時間を守ることができていますか」の項目では、ポイントは下がってはいる。少数の生徒への引き続きの指導として、この先社会へ出ていく上でも大切な生活習慣であることを伝えていく。

20〇「学校の決まりや約束事が守られていますか。」の項目では、0.4ポイント上昇している。継続して、全ての生徒が気持ちよく学校生活が送れるように指導方針等を共有し、支援をしていく。

# 令和7年度 芦安中学校「後期学校評価アンケート（保護者）」の結果と考察について

評価基準 A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない 5名回答

評価点数 A：4点 B：3点 C：2点 D：1点

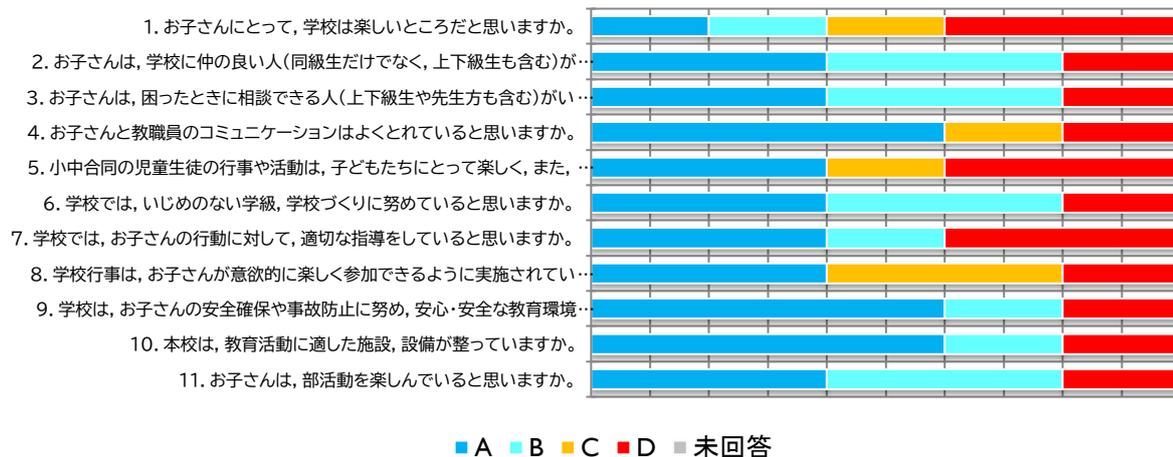
青:成果 赤:今後の課題

## I 学校全般について

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	25前期	25後期
1. お子さんにとって、学校は楽しいところだと思いますか。	1	1	1	2	0	2.2	2.7
2. お子さんは、学校に仲の良い人（同級生だけでなく、上下級生も含む）がいますか。	2	2	0	1	0	3.0	3.5
3. お子さんは、困ったときに相談できる人（上下級生や先生方も含む）がいますか。	2	2	0	1	0	3.0	3.1
4. お子さんと教職員のコミュニケーションはよくとれていると思いますか。	3	0	1	1	0	3.0	2.9
5. 小中合同の児童生徒の行事や活動は、子どもたちにとって楽しく、また、中学生への夢や憧れを育むものとなっていますか。	2	0	1	2	0	2.4	2.6
6. 学校では、いじめのない学級、学校づくりに努めていると思いますか。	2	2	0	1	0	3.0	3.3
7. 学校では、お子さんの行動に対して、適切な指導をしていると思いますか。	2	1	0	2	0	2.6	3.0
8. 学校行事は、お子さんが意欲的に楽しく参加できるように実施されていますか。	2	0	2	1	0	2.6	2.7
9. 学校は、お子さんの安全確保や事故防止に努め、安心・安全な教育環境を整えていると思いますか。	3	1	0	1	0	3.2	3.1
10. 本校は、教育活動に適した施設、設備が整っていますか。	3	1	0	1	0	3.2	3.1
11. お子さんは、部活動を楽しんでいると思いますか。	2	2	0	1	0	3.0	3.4

## I 学校全般について

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

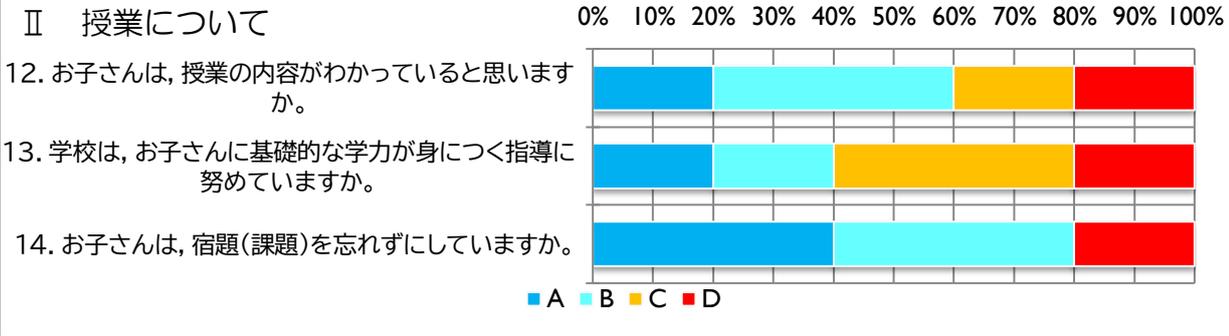


◇保護者アンケート結果より（達成状況・改善策）

- 1 ●「学校は楽しいと思いますか」の項目では、魅力ある学校づくりを目指し生徒が学ぶ意欲を高め、保護者が通わせたいと更なる学校を目指して行きたいと考える。
- 5 ●「小中合同の児童生徒の行事や活動は～」の項目では、人と関わる力や行動力等は確実に育っていると思います。特に、小学生との合同活動は、生徒の自主性や思いやり等を育てる上で効果的な活動です。見通しをもった支援や声掛けを今後も大切にして取り組む。

## II 授業について

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	25前期	25前期
12. お子さんは、授業の内容がわかっていると思いますか。	1	2	1	1	0	2.6	2.8
13. 学校は、お子さんに基礎的な学力が身につく指導に努めていますか。	1	1	2	1	0	2.4	3.0
14. お子さんは、宿題（課題）を忘れずにしていますか。	2	2	0	1	0	3.0	3.0

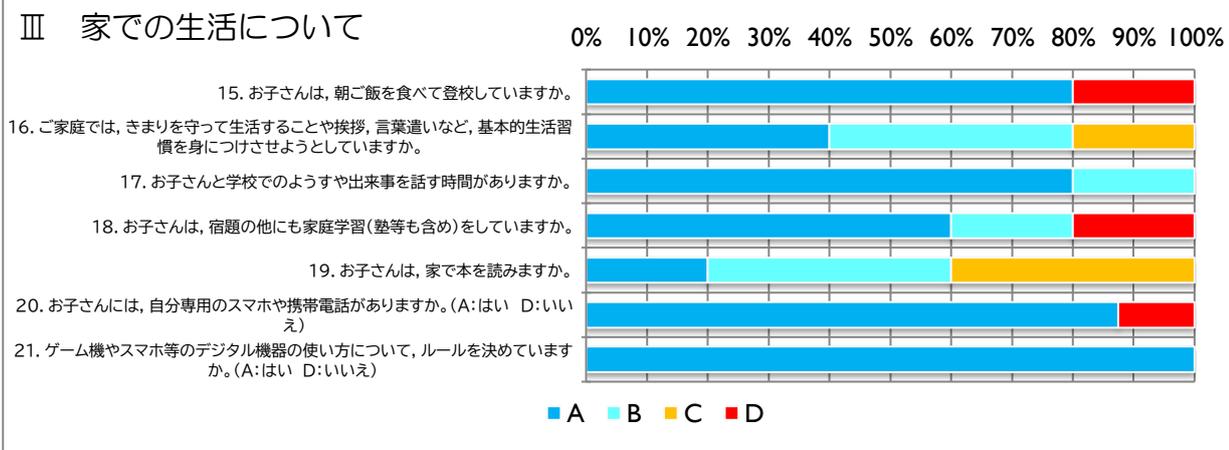


◇保護者アンケート結果より（達成状況・改善策）

- 13 ●「お子さんに基礎学力が身につく指導に努めていますか。」の項目では、0.6ポイント下がっている。今後も、生徒一人一人の実態を把握する中で、どの生徒にも学習内容を着実に定着させ、学習に対する興味・関心・意欲を高めていけるような工夫をして授業を展開していく。

## III 家での生活について

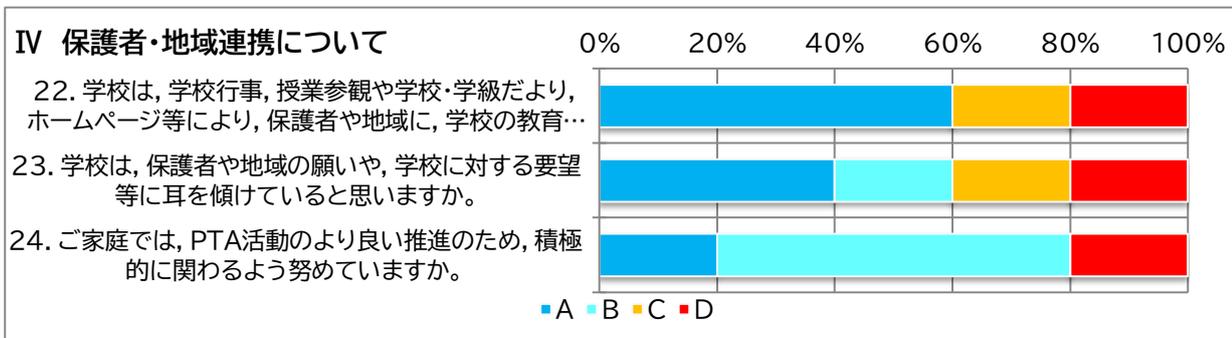
具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	25前期	25前期
15. お子さんは、朝ご飯を食べて登校していますか。	4	0	0	1	0	3.4	3.3
16. ご家庭では、きまりを守って生活することや挨拶、言葉遣いなど、基本的な生活習慣を身につけさせようとしていますか。	2	2	1	0	0	3.2	3.4
17. お子さんと学校でのようすや出来事を話す時間がありますか。	4	1	0	0	0	3.8	3.6
18. お子さんは、宿題の他にも家庭学習（塾等も含め）をしていますか。	3	1	0	1	0	3.2	3.4
19. お子さんは、家で本を読みますか。	1	2	2	0	0	2.8	2.6
20. お子さんには、自分専用のスマホや携帯電話がありますか。（A：はい D：いいえ）	7			1	0		
21. ゲーム機やスマホ等のデジタル機器の使い方について、ルールを決めていますか。（A：はい D：いいえ）	4			0	0		



◇保護者アンケート結果より（達成状況・改善策）  
 150「お子さんは、朝ご飯を食べて登校していますか。」の項目については、肯定的な回答が多く朝ご飯を食べることの意義や大切にされていることがうかがえる。  
 170「お子さんと学校でのようすや出来事について話す時間がありますか。」の項目では、全てのご家庭で肯定的な回答が多くありお子さんとのコミュニケーションを大切にされていることがわかる。  
 190「お子さんは、家で本を読みますか。」の項目では、肯定的ではない回答もみられる。朝読書の活動の推進、図書室との連携を図りながら読書に親しみを育てるように取り組む。

#### IV 保護者・地域連携について

具体的評価項目	A	B	C	D	前回	20前期	20後期
22. 学校は、学校行事、授業参観や学校・学級だより、ホームページ等により、保護者や地域に、学校の教育活動について情報の提供・公開を行っていると思いますか。	3	0	1	1	0	3.0	3.6
23. 学校は、保護者や地域の願いや、学校に対する要望等に耳を傾けていると思いますか。	2	1	1	1	0	2.8	2.5
24. ご家庭では、PTA活動のより良い推進のため、積極的に関わるよう努めていますか。	1	3	0	1	0	2.8	3.0



◇保護者アンケート結果より（達成状況・改善策）  
 220「学校は学校行事、授業参観や学校・学級だより、ホームページ等により保護者や地域に、学校の教育活動について情報の提供・公開を行っていると思いますか。」の項目では、0.6ポイント下がっている。引き続き学校全体で情報共有を進めるなかで工夫や改善を加え、保護者や地域等に情報の提供や公開を丁寧に行っていきたい。  
 230「学校は保護者や地域の願いや、学校に対する要望等に耳を傾けていると思いますか。」の項目において、前期評価より0.3ポイント高くなった。教育を語る会では、これからの芦安について、地域の方々、保護者、児童生徒、教職員が膝を交えて話し合うことを通じて、要望を聞く機会が設けたり、農園サポーター（学校応援団）等を通じ地域や保護者と連携協力できたことがこういう結果につながったと感じる。

お忙しいなか、アンケートへのご協力をありがとうございました。保護者の皆様から頂いた貴重なご意見を真摯に受け止め、子どもたちにとって保護者や地域の方々にとって、魅力ある学校を目指して精進してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。